

決裁	市長	副市長	教育長	部長	課長		郷土資料館

**会議報告書（概要）**

会議名	平成31年度第1回白井市郷土資料館運営協議会会議						
場所	白井市文化センター2階 研修室			日時	令和元年7月19日(金) 15:30~16:50		
報告者	郷土・プラネタリウム班	職・氏名	主査補 松丸 葉子				
出席者	(委員) 倉田委員(会長) 古里委員(副会長)・鈴木委員・横山委員・小林委員・森山委員・阿部委員・杉原委員(8名)						
	(事務局) 小泉部長・石田館長(センター長)・生涯学習課 戸谷主査・酒井主査補・松丸					傍聴者	1名

1. 開 会

2. あいさつ

○教育部 小泉部長より

・日頃より郷土資料館の運営等事業に関しましてご指導ご協力賜りまして厚く御礼申し上げます。文化センターは今年で25年目を迎えた。

郷土資料館も、委員の皆様よりご助言をいただきながら「常設展」白井のあゆみ・企画展の開催・郷土史講座・体験講座などを通じて市民の皆様へ白井市の歴史や文化を伝える様々な事業を運営している。

・本年度第1回の会議となる。先ほど皆様に委嘱状を交付させていただいたが委員の任期は3年間となる。郷土資料館の運営に対する十分なお審議を賜り実りある会議にしていただきたい。

○委員委嘱の委員自己紹介・・・委員(8名)より

○郷土資料館職員自己紹介・・・郷土資料館館長、担当職員(2名)  
生涯学習課文化財担当職員(1名)

○委員全員出席により「本会議が成立」及び審議会等会議公開の指針に基づき「公開会議」であることを報告。

3. 会長及び副会長の選出について

・会長の選出について、「郷土資料館設置管理条例施行規則」に基づき、委員の互選により会長を以下のとおり決定。

会長：倉田委員が満場一致で決定。

・副会長の選出について、「郷土資料館設置管理条例施行規則」に基づき、委員の互選により副会長を以下のとおり決定。

副会長：古里委員が満場一致で決定。

4. 議題（議長：倉田会長）

同規則第10条により、会長が会議の議長となる

平成30年度事業報告について・・・資料に基づき事務局(郷土資料館)より説明

審議結果・・・大きな指摘事項等はなかった。

(1) 平成 30 年度事業報告について

[質疑応答]

委員：寄贈資料について新規寄贈 3 件、2 番目のツキ、「坏（ツキ・考古資料）」か「杯（さかずき）」か。

事務局：「さかずき」です、戦時中につくられた「さかずき」であり、新しいもので、考古資料ではない。

委員：次の尖頭器資料 これは遺跡名がわかるのか。

事務局：個人で収集していたものであり、神々廻地区で採集されたものと認識しているが、遺跡名までは不明である。

委員：ここで拾ったという情報はあるのか。

事務局：神々廻地区、自身の所有する畑からだと思われる。

委員：どこの遺跡か断定できないのか。

事務局：これから調査する。

会長：これについて質問はあるか。

委員：燻蒸について、年 1 回行われているが、どの様な薬剤で、どの様な方法で燻蒸しているのか。

環境測定は、どの様な内容で行っているのか。

事務局：館内での燻蒸は複合施設なので行っていない。

去年の場合、資料を委託業者の施設へ運搬し、燻蒸を行った。

液剤については即答できないが、環境に害を与えない薬物で、虫・卵まで駆除できるものを仕様書で指示している。

燻蒸後は収蔵庫の中に入れて、虫等がつかないように収納している。

環境測定は年に 2 回行っている、夏の時期と冬の時期に行っている。

昆虫の生息など調査項目が 7 項目あり、範囲は 3 階フロア全体、展示室・収蔵庫・事務所・プラネタリウムドーム・古文書修補作業をしている研修室が測定の対象となっている。

委員：昆虫の侵入などあるのか。

事務局：現在のところ、問題はないと報告を受けている。

委員：毎年行っているのか。

事務局：毎年行っている。

会長：内容は年報には載せてないのか。

事務局：年報には載せてない。

会長：年報に燻蒸の内容を掲載すれば、薬剤を含めわかるのではないか。

事務局：次の年報から参考にする。

会長：その他、質問はありますか。

委員：以前からであるが、白井の先駆者 6 名はどの様な方法で選定させているのか。

事務局：「白井歴史のしずく」中から選定している。

委員：そこからどの様に決定したのか。

事務局：郷土資料館と生涯学習課で相談して決定した。

会長：その他あるか。

委員：資料調査収集整理は通年とあるが、具体的にはどんなことを行ったのか、30 年度教えていただきたい。

事務局：30 年度の後半から郷土資料館の収蔵庫内にある資料の整理を始めたところである。

新しく寄贈されたものが整理されていなかったため、燻蒸が終わったものは、随時写真を撮り、簡単なカードを作るという整理作業をはじめた。

委員：カードで目録を取ったということだと思うが、データベースまでは意図されているのか。

事務局：まだそこまで考えていない。

写真とカードで資料内容を把握する段階で、先まで考えられる状況ではない。

委員：購入資料は考えているか。

事務局：書籍を買う程度の予算で購入予定である。

会長：資料の調査・収集を行うにあたり、郷土資料館が中心に捉えているテーマはあるのか。  
資料が出て来たときに、期を逃さず購入できないと資料収集できないと思われるが、郷土資料館として核となる調査とはなんであるのか。

事務局：今のところ核になる調査、方針を定めていないというのが現状である。

目の前のことをこなしているのが現状であるが、少しずつ改善、整理しながらやっていきたいと思っている。

会長：30年度について、ご質問を出していただきたい。

委員：広報活動について言及がないが30年度に関してどんな広報活動をしたのか具体的に教えていただきたい。

事務局：広報には企画展に関しては各新聞社、当市の魅力発信課を通じて発信している、企画展に関してはラーバンネットなど地域番組の取材を受けた。

講座等の募集に関しては主に広報とインターネットHP、に掲載している。

また、「いくくるめーる」で発信している状況である。

委員：郷土資料館での研究活動などの情報発信をするということはしてないのか。

事務局：していない。

委員：年報の7ページのところで非常勤職員3人とあるが、全員が資料調査員なのか。

事務局：2人は事務補助員である。

会長：資料調査員は何を調査するのか。

事務局：古文書調査になる。

会長：来館者人数が前年度と比べると約2,000人増加の要因として巡回展とあるが、増加した要因は他にもあるのか。

事務局：29年度は、庁舎の改修で2階の研修室、展示ギャラリーが使用できなかったため、文化祭、イベントを一切行わなかった。

30年度は、庁舎の改修も終了し、文化祭などを行った、29年度の減少は一時的であり、30年度の来館者の人数が基準になると考えている。

会長：30年度事業報告について、質問がないか。

満場一致で了承。

～ 以上で事業報告についての質疑終了 ～

平成31年度事業計画について・・・資料に基づき事務局(郷土資料館)より説明  
審議結果・・・大きな指摘事項等はなかった。

## (2) 平成31年度事業計画について

### [質疑応答]

委員：企画展について具体的なテーマとかは決まっているのか。

事務局：現在、思案中である。

委員：ここに聞き取り、撮影、資料収集とあるが、なにを聞き取るのか。

事務局：今は資料をいろいろ読んでいるところである。

令和2年度に県のオリンピックに関連した巡回展が回ってくる予定になっている。

併せて、オリンピックに関連したものの企画展ができないか検討している。

委員：31年度ということではなく、数年単位で事業計画を考えられた方がいいのではないか。  
何を集めるのか明確にしたうえで、考古、歴史、民俗、でテーマをつくるなどして、計画的に企画をしないと、毎回ネタ切れになるのではないか。

現代史はこれから重要になってくる、高齢化になって聞き取りができなくなる事態が想定される、積極的に聞き取り調査を行っていかないと記憶が失われる懸念がある。

古い写真や動画を収集家と連携を図り、集めていくことは長期的なことであり、事業計画

は、長期で計画し、そうした見通しがあるなかで、単年度ごとの事業計画を行うと議論しやすいと思われる。

委員：長期的に資料館では計画があるのか。

事務局：いまのところはない。予算と人の問題がある。

会長：委託は考えてないのか。

事務局：財政と協議が必要である。

委員：教育委員会の計画に、自主計画は郷土資料館として掲載されているのか。

事務局：掲載されていない。

委員：歴史のしずくのなかから選んだ人物6人とあるが、歴史のしずくの中に出てくる人物に女性はいたか。

生涯学習課：現状で取り上げられた中に女性を書いたものはない。

委員：教育普及について、来年度教科書が変わり、3年生で白井市の歴史で約100年前までの様子の移り変わりを、授業で行うことになった。

今までの授業では道具に限り説明を受けていたが、可能であれば昔の写真があることを情報提供できれば、見学の可能性があると思われる。

職業体験で中学生を受け入れているが、小学生は可能であるか。

事務局：小学生は夢ピッター仕事体験があり、事前に日程の相談があれば、受け入れは可能である。

過去に1度、受け入れたことがある。

他に情報提供できるものもあると思うので、相談のうえ、検討して対応したい。

委員：1年かけて白井市の歴史を作成するので、情報提供をお願いしたい。

事務局：内容にもよるが対応していきたい。

会長：31年度の事業計画について、質問はないか。

満場一致で了承。

～以上で、事業計画についての質疑終了～

## 5. その他

- 白井市教育大綱及び教育振興基本計画の策定方針について  
石田館長より説明